

スペシャルオリンピックスは、知的発達障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。SO では、これらのスポーツ活動に参加する知的発達障がいのある人たちをアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーと一緒に活動を支えています。ここ富山でも SO が活動しています。現在延べ約 110 名のアスリートが 7 つの競技種目に取り組んでいます。



2007 年 6 月 3 日、バーベキュー大会（太閤山ランド）に 120 名が参加しました。

## ■今季のエッセイ

### ★ DO IT NOW . . .

“DO IT NOW”とは、私の座右の銘で、「できることからすぐ実行！」という解釈で使用しています。前回の藤井会長の「できることから始めたい . . .」と意味が似ているとは思いますが、私も SO の皆様と一緒に「できる事からすぐ実行！」したいと思っています。平成 19 年 5 月時点では、まだ総会と役員会の 2 回しか参加できていません。役員・会員用のメーリングリストを、「とても活発な良い会だな」「皆さん楽しんで一生懸命だな」と思いながら拝見していて、次は参加したいなと思っています。事務局の皆様、各ボランティアの皆様、大変ご苦勞様です。

なぜ SON・富山に私が入ったかと言うと、多分 10 年ぶりぐらいだと思いますが、事務局長の吉田さんから「いろんな所で活躍しているようだね！」と誘いがあり、ご迷惑をお掛けしない程度に参加させていただこうと思った次第です。正直言うと、まだスペシャルオリンピックスのことがよく分かっていないので、行事に参加したり、ホームページを見たりして理解を深めたいと思っています。

### 副会長 始良 邦一 (アイラ クニハル)

SO のホームページにある「わたくしたちは、精一杯力をだして勝利を目指します。たとえ、勝てなくても、頑張る勇気をあたえて下さい。」このアスリート宣誓を読んで、「勝てなくても、頑張る勇気をあたえて下さい」という言葉に新鮮な感動を覚えました。私が取り組んでいる「大広田環境づくり協議会」の活動や地球環境保護に関しても相通じるところがあるように思います。「私たちは、精一杯地球環境を保護します。たとえ温暖化が進んだとしても、頑張る勇気を下さい。」と、私も宣誓したいと思います。

話は変わりますが、私の大事にしている言葉を贈ります。「意識が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば成果が変わる」。他人から言われて自分の意識を変えるのはとても難しいことです。ぜひ「自分の意識」から自分で変化させましょう。そうすると成果に現れると思います。未熟な私ですが、“DO IT NOW”で頑張りたいと思います。皆様、これからもよろしく願いいたします。

### ★ファミリー全体会

5月13日、地区組織になって初めてのファミリー全体会を開催しました。悪天候の中、たくさんの方にお集まりいただきました。アスリートが100名を超えた今、ファミリーも積極的に会の運営に関わり、「スペシャルオリンピックス日本・富山」を支えていけたらと思います。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

さて、次男の恵佑が最初にS0に参加したのはフロアホッケーでした。初めはスティックを持つ手もぎこちなかったのですが、次第にトスも続くようにな

ファミリー副委員長 前田 万里子

りました。次に参加したのはボウリングです。初めはガーターばかりでしたが、今ではスペアやストライクも取れるようになりました。昨年は、熊本でのナショナルゲームに参加し、金メダルを獲得することができました。

そして、今年10月に行われる上海での世界大会にも出場することになりました。不安で一杯ですが、すばらしいコーチ陣の下、恵佑にはこの貴重な体験を楽しんでほしいと思います。皆様のご支援ご声援をよろしくお願い致します。

### ★富山でサッカー、始めます！

はじめまして！今年度、新設されたサッカープログラムのヘッドコーチを受け持つことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

まず自己紹介ですが、小学校2年生からサッカーを始め、現在もジョカトーレ高岡というチームでプレーしながら中学生の指導をしていて、サッカー歴は20年になります。好きな言葉は「継続は力なり」です。20年目という節目に自分の大好きなサッカーを生かしてS0に貢献できることを心から嬉しく思います。

S0に関わるようになった経緯は、2年前に現在SON・富山の水泳ヘッドコーチをされておられる島上先生の熱心なお誘いがあったからです。軽い気持ちで了解しましたが、いざ始めてみると大変な時もありました。しかし、どんなに疲れていても練習が終わればアスリートたちからエネルギーをもらって

サッカープログラムヘッドコーチ 井川 拓哉

いて、自分も笑顔になりリフレッシュしていることが多かったように思います。「大変ではあるけれど楽しい」、そんな感じがS0の魅力です！

富山でS0のサッカーが始まることになり、うまく根付くかどうか不安もありますが、一人で悩まず、仲間の優秀なコーチ陣やボランティアスタッフと協力して、よりよいプログラムにしていきたいと思います。

S0の理念に「Let's Celebrate Together: 共に集い、共に楽しもう！」という考えがあります。これから始まるS0サッカーでも、参加する全員が楽しみながら取り組んでいけたらと思っています。みなさん、ご協力をお願いします！



### ★富山で、バスケも始めます！！

みなさん、こんにちは。バスケットボールプログラムのお世話をするようになりました開です。このたび、バスケットボールプログラムを始めることができ、心より嬉しく思っています。私自身、バスケットボールが大好きで（ママさんバスケの域ですが）、現在も選手としてプレイしています。また、子どもが所属しているミニバスチームのお世話などもさせていただいてまして、まさにバスケ三昧の生活を送っています。

息子が3年前からS0に参加させてもらうようになり、「S0でバスケットボールを！」というのはずっと夢でした。その夢が叶い、しかも富山グラウジーズさんから「協力したい」とこれまた夢のようなお話をいただき、着々と夢のコラボは現実へと向かっています。プログラムの

バスケットボールプログラムヘッドコーチ 開 和美

指導以外にも、イベントへの参加協力、そしてアスリートたちへの社会参加の場の提供(bjリーグ開催中のチケット切りなど)も提案していただき、とてもありがたく思っています。

プロの選手から指導していただけるなんて、私にとってもとてもいい勉強になりそうです。富山グラウジーズさんと協力しながら、充実したプログラムになるよう頑張りたいと思っています。

でも、一番の思いは、「アスリートたちにバスケットボールの楽しさを伝えたい」ということなのです。みんなで、一緒にバスケットボールを楽しみましょう。



## ■フロアホッケー競技会

4月22日、富山市柳町小学校体育館でフロアホッケー競技会が開催され、アスリート30名が参加して8試合を行いました。アスリートはとても上達していて、得点数も多く白熱したゲームが続く中、ファミリーの応援にも熱が入り盛り上がり大会となりました。コーチやボランティアの方々からは、「2004年の長野ナショナルゲームの頃から比べると本当にゲームらしくなったなあ〜」との声が聞かれました。

この調子を崩さないようにと、同じく柳町小学校を会場に夏季のフロアホッケーの練習が開催されるようです。この練習はSON・富山としての公式なも

財務副委員長 村中 大治

のではありませんが、夏でもフロアホッケーを続けたいとのアスリートの思いで開催されますみなさんも練習の応援やお手伝いにご協力をお願いします。



## ■心肺蘇生講習会

今年の夏季プログラムから新たな種目が増え、プログラム運営にもいろいろなニーズが高まる中、5月27日(日)、星槎国際高等学校富山学習センター(富山市愛宕町)で心肺蘇生講習会が行われました。

当日は、消防士の金山彰さん(アルペンスキープログラムヘッドコーチ)を講師に、各プログラムからコーチやファミリー約20名が参加し、救急処置が必要なときの対処法やAEDを使う目的や操作を学びました。

参加者は3つの班に分かれ、人体模型を使って気道確保、心臓マッサージのほか、感染症防止のためのキューマスクを使用した人工呼吸法に続きAEDの装着を体験しました。初めての人が多く、慣れない作業に戸惑い気味だった参加者も、いつの間にか真剣そのもの。あちこちから質問もたくさん出ました。救急現場では周りの人との連携が大切だということ

S P事務局 石井 郁子

も分かり、大変勉強になった講習会でした。

心肺蘇生講習会は、今後も定期的に行われるとのことですので、コーチやファミリーは積極的に参加して、不測の事態が起こっても焦らず冷静に対処できるようにしていきましょう。



## ■アスリート交流会

5月13日、アスリート交流会に初めてボランティアとして参加させていただきました。アスリート自身が何をしたいのかを考え、実行する交流会。内容は、カラオケとビンゴ大会でした。

今回参加して一番感じたことは、アスリートたちの準備の完璧さです。アスリート委員は何度も話し合いの会を開き、交流会を迎えたと聞きました。参加する全員が、どうすれば楽しめるかを考え、全員が歌えるようにし、また、ビンゴ大会では、いろいろな景品を用意することでプレゼントをもらう楽しみがあった

ボランティアスタッフ 戸田 美香

と思います。みんな楽しそうに歌っていたり、ビンゴ大会ではプレゼントをもらって喜んでいたり、普段プログラムに参加している姿とは違った表情を見ることができました。

すばらしい交流会をアスリート自身の手で開くことができたことによって、参加したアスリートにもいい経験を積むことができたのではないかと思います。今後もこのような交流会が盛んになることを祈っています。

■運営委員会から (今後の予定)

- 7月1日(日)、JR 富山駅前 CiC ビル 5階でハートフルコンサート
- 8月26日(日)、夏季世界大会・上海出場記念トーチラン
- 10月2~11日、上海で夏季世界大会(SON・富山からアスリート3名出場)

世界大会  
全国大会

2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
	アラスカ		ダブリン		長野		上海		ボイジー	
長野		東京		長野		熊本		山形		未定

<賛助金・寄付金をお寄せ下さった皆様 (2007年2月1日~2007年5月20日)>

敬称略

	お名前	金額	お名前	金額	お名前	金額	お名前	金額
個人賛助	浅野盛二	3,000円	小坂良夫	3,000円	戸田明里	3,000円	水尾豊	3,000円
	荒木昌子	3,000円	佐伯育代	3,000円	戸田一郎	10,000円	水高信一	9,000円
	荒見奈保子	3,000円	佐伯秀彦	3,000円	戸田薫	3,000円	水野隆	3,000円
	五十嵐務	3,000円	坂田翔太	3,000円	友井靖子	3,000円	宮崎美代	9,000円
	五十嵐亮	3,000円	坂林靖介	3,000円	鳥内禎久	3,000円	宮野明美	3,000円
	五十嵐智美	3,000円	笹井大生	3,000円	長久栄子	3,000円	宮野光正	3,000円
	五十嵐星子	3,000円	笹井隆康	3,000円	長久慎吾	3,000円	宮林隆夫	3,000円
	五十嵐雅美	3,000円	笹井美保	3,000円	長久満	3,000円	村上朝子	3,000円
	石仙美幸	3,000円	笹井祐輔	3,000円	中村ゆかり	12,000円	村上和久	3,000円
	岩瀬武	15,000円	佐々木啓三郎	6,000円	長森幹二	3,000円	村下勇	3,000円
	内山隆一	12,000円	佐々木陽子	6,000円	中山育子	3,000円	村下陽一郎	3,000円
	大井輝子	3,000円	鋪田博紀	3,000円	中山真美	3,000円	村下禮子	3,000円
	大田光顯	3,000円	柴田万希子	3,000円	西田直子	3,000円	村中大治	3,000円
	大野博美	3,000円	柴田真成	3,000円	西野彰	3,000円	森剛	3,000円
	大野政代	3,000円	清水和夫	3,000円	西野淳子	3,000円	森田とみゑ	3,000円
	大野裕司	3,000円	末永伸一	3,000円	野尻満	3,000円	森田英男	10,000円
	大橋吉則	10,000円	末村寿治	15,000円	野手光子	3,000円	八木恵子	3,000円
	小川隆	3,000円	杉森喜三郎	13,000円	野手美由貴	3,000円	八木信一	3,000円
	荻生明美	3,000円	杉森幸子	3,000円	林紀子	3,000円	八木信成	3,000円
	尾山弘隆	3,000円	杉森真一	3,000円	針山常喜	3,000円	山岸明子	3,000円
	尾山正和	3,000円	関好博	3,000円	平野龍司	3,000円	山崎雅和	6,000円
	柿谷岳志	3,000円	高瀬祐子	3,000円	藤井裕久	10,000円	山本なつみ	3,000円
	梶原永吏子	3,000円	高瀬祐三	10,000円	二口桂子	6,000円	吉口侑花	3,000円
	金山彰	6,000円	高畑一樹	3,000円	二口悠太郎	3,000円	吉田真知子	3,000円
	上隆義	3,000円	竹田慶正	9,000円	方堂千恵子	3,000円	吉田満	3,000円
	神島健二	3,000円	田嶋静江	3,000円	前田恵佑	3,000円	吉藤国之	3,000円
	神島辰枝	3,000円	田中利満	3,000円	前田拓海	3,000円	喜内耕太	3,000円
	神島雅諭	3,000円	塚本和典	3,000円	前田万里子	3,000円	六町喜代治	3,000円
	上原公子	3,000円	塚本勝宏	9,000円	牧野歌子	3,000円	渡辺佳世子	3,000円
	上原恵	3,000円	塚本須麻子	3,000円	松井表	3,000円	渡辺守人	3,000円
	上原悠太	3,000円	常木育美	3,000円	松倉峰江	3,000円	森永ゆみ江	3,000円
	川端貴美子	10,000円	常木くるみ	3,000円	松倉裕貴	3,000円	森永匡俊	3,000円
河本都香	3,000円	常木修一	3,000円	松田順子	3,000円	森永文夫	3,000円	
北島由香里	3,000円	圓佛吉秀	3,000円	松田智至	3,000円			
黒田祥平	3,000円	寺島知駿	3,000円	松村亜由美	3,000円			
河内雅人	3,000円	寺島優子	3,000円	松村敏雄	3,000円			
団体賛助	富山市家庭婦人バレーボール連盟 いそじの部			10,000円	株式会社藤井産業			50,000円
	LB スキークラブ			10,000円	シキダ不動産株式会社			10,000円
	TOMORROW			10,000円	北酸株式会社			50,000円
	大谷製鉄株式会社			50,000円	有限会社絵草			10,000円
	株式会社高田電機			10,000円				

ありがとうございました。

賛助金

- <個人> 一口 3,000円
- <企業・団体> 一口 10,000円

※ お問い合わせは、SON・富山事務局あてメールもしくはファックスをお願いします。

**ApeosPort-II C7500/C6500/C5400**

お客様の

“知的フィールド”

の創造に向けて—

**Apeos、拡がる。**



THE DOCUMENT COMPANY

FUJI XEROX

富士ゼロックス北陸株式会社

寄付金振込先: スペシャルオリンピックス日本・富山  
(日本は、「ニッポン」としてください。)

北陸銀行本店(店番 101)、普通口座 5207770

郵便局口座 00720-0-38833